



「新松戸駅前ビル」
所在地／千葉県松戸市新松戸2丁目121番地
規模／地上7階建、完成時期／2015年4月中旬
※写真は外観と内観の完成予想図



日本新都市開発が オフィスビル

「新松戸駅前ビル」を開発

不動産や建設、飲食の各事業を手掛ける日本新都市開発（本社・東京都港区・田鍾柱社長）はこのほど、千葉県松戸市のオフィスビル「新松戸駅前ビル」を開発した。現在は資材価格が高騰しているため、中古物件を仕入れ、十分な改修を施した。

松戸市は東京のベッドタウン

として、現在でも人口流入が続いている。結果、学習塾などの子育て世代を対象にしたサービスの需要が高い。企業からビル購入の相談が寄せられており、これから売却先の選定を行う。

今後同社は、多くの地主とネットワークを持つ茨城、静岡、広島、岡山の各県で事業を展開する。

また、同社では一般住宅も手掛けており、現在は宮城県エリアを中心に物件の開発を進めている。20〜30歳代の若年層が購入しやすいように2千万円前後の分譲住宅を建設する予定だ。

田社長は「2020年の東京五輪まで不動産市場は好調を維持すると思われまます。保守的かつ着実にビジネスを広げていきたいですね」と語る。

問い合わせ先／日本新都市開発
☎ 03-35506-1123

1